

地域のもりから学ぶ森林づくり2013

「森林の生物多様性を学ぶ」第二回森林教室

第二回森林教室は、平成25年6月6日（水）に定山溪小学校で行いました。定山溪小学校では3年前から奥定山溪国有林でドングリなどの種を拾い集めて学校で大切に育ててきました。今回はその苗木をカミネッコンを利用してふるさとの森林に帰そうという内容です。

カミネッコンを作るのは種を拾い集め育ててきた最後の学年、6年生で行いました。

最初にカミネッコン作りです。昨年も一度行っているせいかなかなか上手に出来ました。その後、畑に行き苗木を詰める作業です。みんなで協力し合って36個ものカミネッコンができあがりました。これをふるさとの山、定山溪国有林に持って行く番です。



7月4日（木）に事前に作成していたカミネッコンをふるさとの森林「奥定山溪国有林」に設置する日です。本当はもう少し早く行いたかったのですが、今年の定山溪は大雪でなかなか雪が溶けてくれずこの日になってしまいました。

この日も6年生みんなで車に積み込み、山に行きみんなで設置しました。設置は3個一組で行いました。昨年も一度設置していましたが、元気に育っており一安心です。今年の方も元気に育てると思いを込めて無事、終了しました。



こんなこともしました



水たまりものぞいてみました



大きな木にも登りました



望岳台で水を触りました